

大学施設の維持管理の実態及び取組の状況

－第1期中期計画における施設マネジメントの状況－

平成21年5月

文部科学省大臣官房文教施設企画部

はじめに

これまで、国は、「今後の国立大学等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議」において「国の役割」にかかる提言を受け、国立大学等に対し施設整備方針や維持管理に関する方針等の策定、施設マネジメントの適切な実施のための施設運用計画や施設修繕計画の作成に係る情報提供を行い、国立大学における施設の機能の維持、向上及び有効活用を促進してきました。

また、国立大学等の施設マネジメント等、システム改革の取り組み状況を把握・評価し、その結果に基づく予算配分を行っています。

一方、平成 16 年 4 月の法人化以後、国立大学等は運営体制の見直しや、経費削減等の様々な取組を実施しているところであり、その中で施設の維持管理運営は、学生や教職員等の安全確保、施設の劣化防止、教育研究環境の確保等に不可欠であり、より効果的・効率的な対応が求められています。

本報告書は、このような国立大学等を取り巻く状況を踏まえ、今後の国立大学等施設の維持管理運営に資するため、86 の国立大学のうちから大学の特性別に抽出した 19 の国立大学に対し、第一期中期計画期間における「維持管理に係る経費の調査」及び「維持管理に関するアンケート調査」を実施し、その結果をまとめたものです。

本報告書が各国立大学において今後の施設マネジメントに取り組む際の一助となれば幸いです。

調査にご協力いただいた各大学の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

目 次

第1章	大学施設の維持管理の実態	
1.	維持管理に関する実態調査の実施	
(1)	調査の目的	1
(2)	対象の選定	1
2.	維持管理に係る経費の調査結果	
(1)	維持管理費の実態	1
1)	大学特性別による維持管理費	
a)	教育・研究施設等の単位面積当たりの維持管理費	
b)	職員宿舎の単位面積当たりの維持管理費	
(2)	修繕費の実態	5
1)	大学特性別による修繕費	
a)	教育・研究施設等の単位面積当たりの修繕費	
2)	建物経年別による修繕費	
3)	修繕の経費構成	
4)	工種別による修繕件数	
a)	建物経年別の修繕件数	
b)	建物規模別の修繕件数	
(3)	点検保守費等の実態	11
1)	点検保守等の経費構成	
2)	大学特性別による点検保守費等	
a)	教育・研究施設等の単位面積当たりの点検保守費	
3.	維持管理に関するアンケート調査結果	
(1)	修繕等に関する調査	14
1)	中長期的な修繕計画及び実施	
2)	修繕等の経費削減	
3)	キャンパスの環境改善	
4)	その他、修繕等に関する課題・要望・意見	
(2)	点検保守等に関する調査	19
1)	予防点検等（法定点検を除く）の実施	
2)	点検保守等の経費削減	
3)	その他、点検保守等に関する課題・要望・意見	
第2章	大学施設の特色のある維持管理の取組事例	23
	【参考資料】	33

第1章 大学施設の維持管理の実態

1. 維持管理に関する実態調査の実施

(1) 調査の目的

本調査は、国立大学法人等における施設の維持管理の実態を把握し、今後の維持管理運営に資することを目的としている。

(2) 対象の選定

調査は、86の国立大学法人のうち、大学の特性別*及び地域の偏りがないうように配慮しつつ、抽出した19の国立大学法人（病院を除く）に対し、平成19年度における維持管理に係る経費（「建物の修繕及び点検保守等に要した経費」、以下同）に関する調査票を送付し、その回答をとりまとめたものである。

2. 維持管理に係る経費の調査結果

(1) 維持管理費の実態

1) 大学特性別による維持管理費

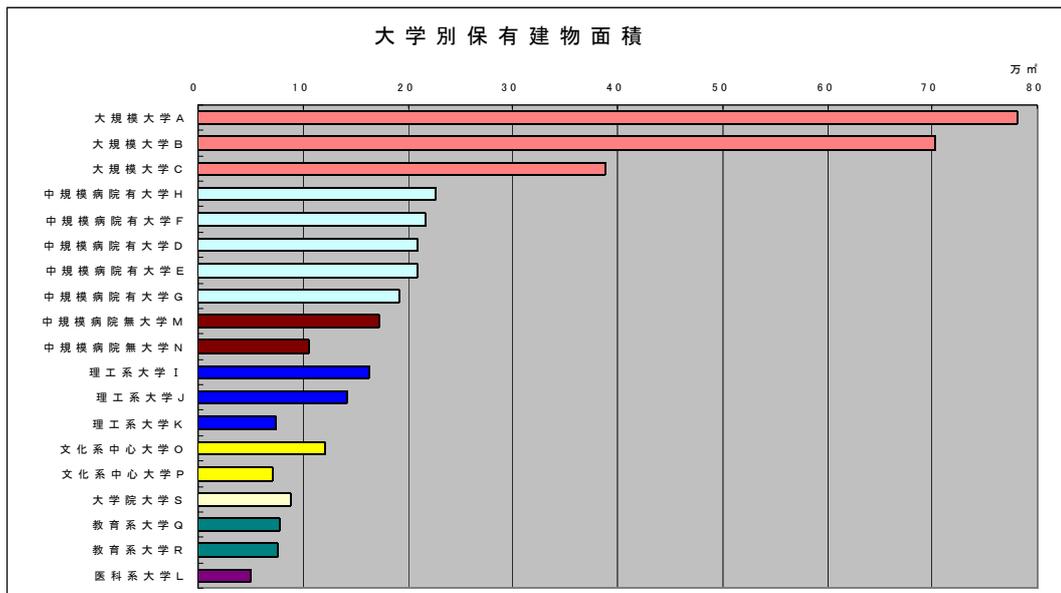
維持管理費の調査対象は、修繕費、点検保守費、運転監視、廃棄物処理費とし、建物清掃、緑地管理、警備、電話交換業務、実験廃液処理業務等に要した費用は含まない。

a) 教育・研究施設等の単位面積当たりの維持管理費

・大学特性別保有建物面積

大学特性別の保有建物面積は、大規模大学が約40～80万㎡と突出しており、単科大学及び大学院大学は20万㎡未満となっている。

図1-1



※特性別：大規模大学／中規模病院有大学／医科大学／中規模病院無大学／理工系大学／文化系中心

大学／教育大学／大学院大学（19大学の調査面積は約407万㎡／予算面積2,012万㎡）